

地域航空サービスアライアンス有限責任事業組合 (EASLLP)

概要と取り組み



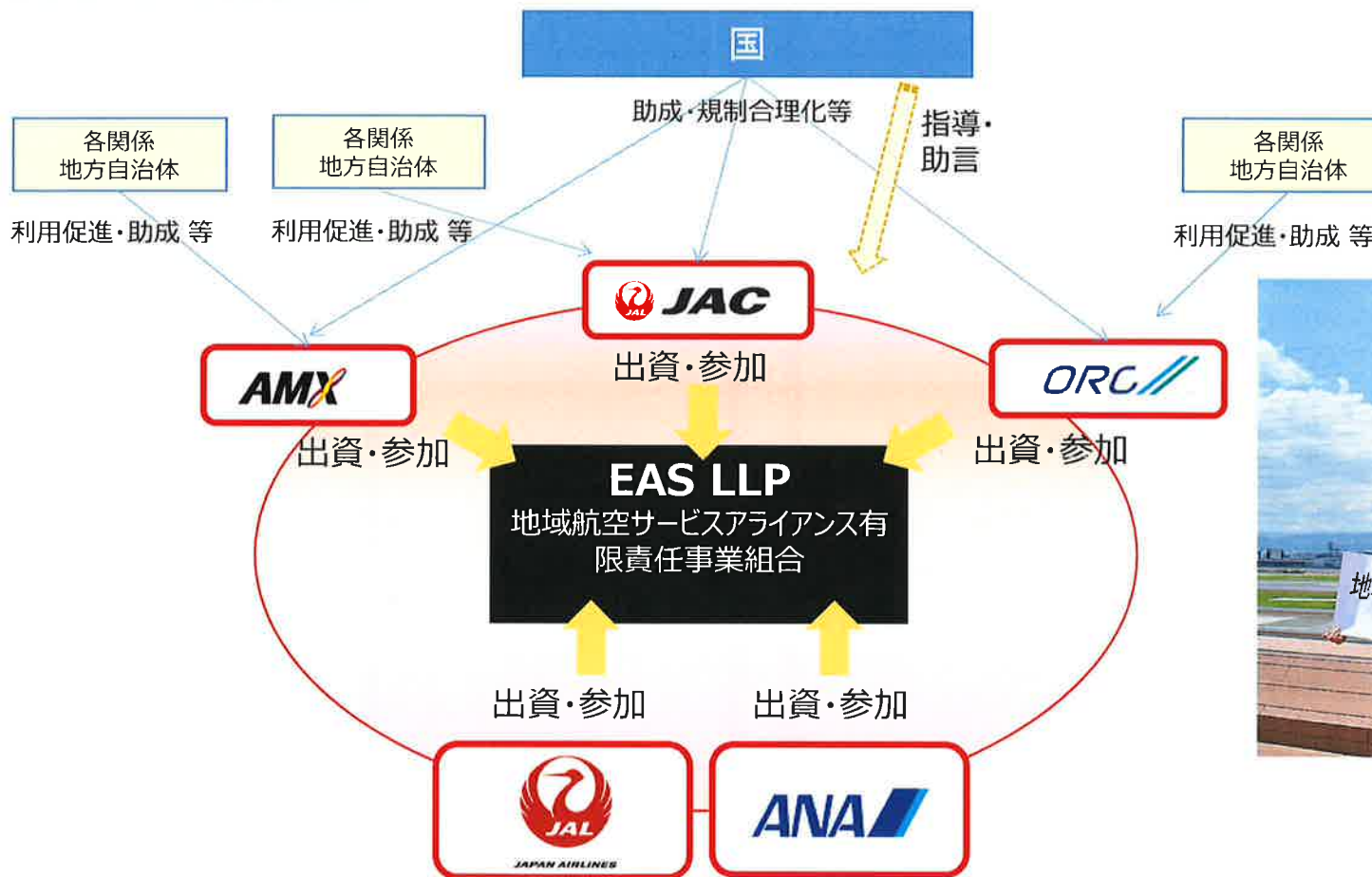
2022年6月17日



地域航空サービスアライアンス(EASLLP)の概要①



【アライアンスの構成】



地域航空サービスアライアンス(EASLLP)の概要②



1. 組合の概要

名称： 地域航空サービスアライアンス 有限責任事業組合（英語表記：Essential Air Service Alliance LLP）（略記：EAS LLP）

設立： 2019年10月25日（金）

組合員と職務執行者：	天草エアライン株式会社（AMX）	永岡 真	（代表取締役社長）
	オリエンタルエアブリッジ株式会社（ORC）	大人形 綱邦	（代表取締役社長）
	日本エアコミューター株式会社（JAC）	武井 真剛	（代表取締役社長）
	全日本空輸株式会社（ANA）	松下 正	（執行役員 エアライン事業部長）
	日本航空株式会社（JAL）	豊島 滝三	（専務執行役員 路線事業本部長）

2. 事業内容

地域航空社間の協業を促進する次の事業に取り組みます。

- ① 安全基盤の確立と安定運航確保のための航空技術協力の推進に関する業務
- ② 営業販売強化の推進に関する業務
- ③ 各種調達効率化の推進に関する業務
- ④ 業務共通化及び人員協力の推進に関する業務
- ⑤ 前各号に付帯又は関連する一切の業務

3. ロゴについて

島、山、海と大地などの各地の豊かな自然を表現するとともに、つながる島が会社どうしの連携を表し、ターボプロップ機が上昇する姿が、EAS LLPの取組によって地域航空路線の維持拡充と地域の発展を目指すという想いを込めています。



地域航空会社 概要

	AMX	ORC	JAC
会社名	天草エアライン(株)	オリエンタルエアブリッジ (株)	日本エアコミューター(株)
会社概要	天草空港を拠点に運航 JALグループと協力関係	長崎離島を運航 ANAと協力関係	奄美群島をはじめ県内の離島 および西日本の地方路線を運航 JALグループ
資本金	4億9,900万円	13億2,200万300円	3億円
主要株主	熊本県53.3% 天草市他2市町26.9%	長崎空港ビルディング40.9% 長崎県8.4% ※ANAHDは3.6%	JAL 60.0% 奄美群島12市町村40.0%
拠点空港	天草空港	長崎空港	鹿児島空港
使用機材	ATR42 1機	Q200 2機 Q400 3機	ATR42 9機 ATR72 2機
運航路線	天草=熊本、福岡 熊本=伊丹 3路線 5往復10便	長崎=壱岐、対馬、福江 福岡=対馬、福江、宮崎、小松 7路線 18往復36便	鹿児島=奄美大島、徳之島、種子島、 屋久島、喜界島、沖永良部、 与論、松山 奄美大島=喜界島、徳之島、与論 那覇=沖永良部=徳之島 伊丹=但馬、屋久島 福岡=屋久島、出雲、鹿児島 19路線 36往復72便

ORC	往復/日
-----	------

長崎=対馬	3
長崎=五島福江	2
長崎=壱岐	2
福岡=対馬	2
福岡=五島福江	2
福岡=宮崎	5
福岡=小松	2

7路線 18往復

ORC / オリエンタルエアクリップ



Q200(39)×2機
Q400(74)×3機

AMX AMAKUSA AIRLINES

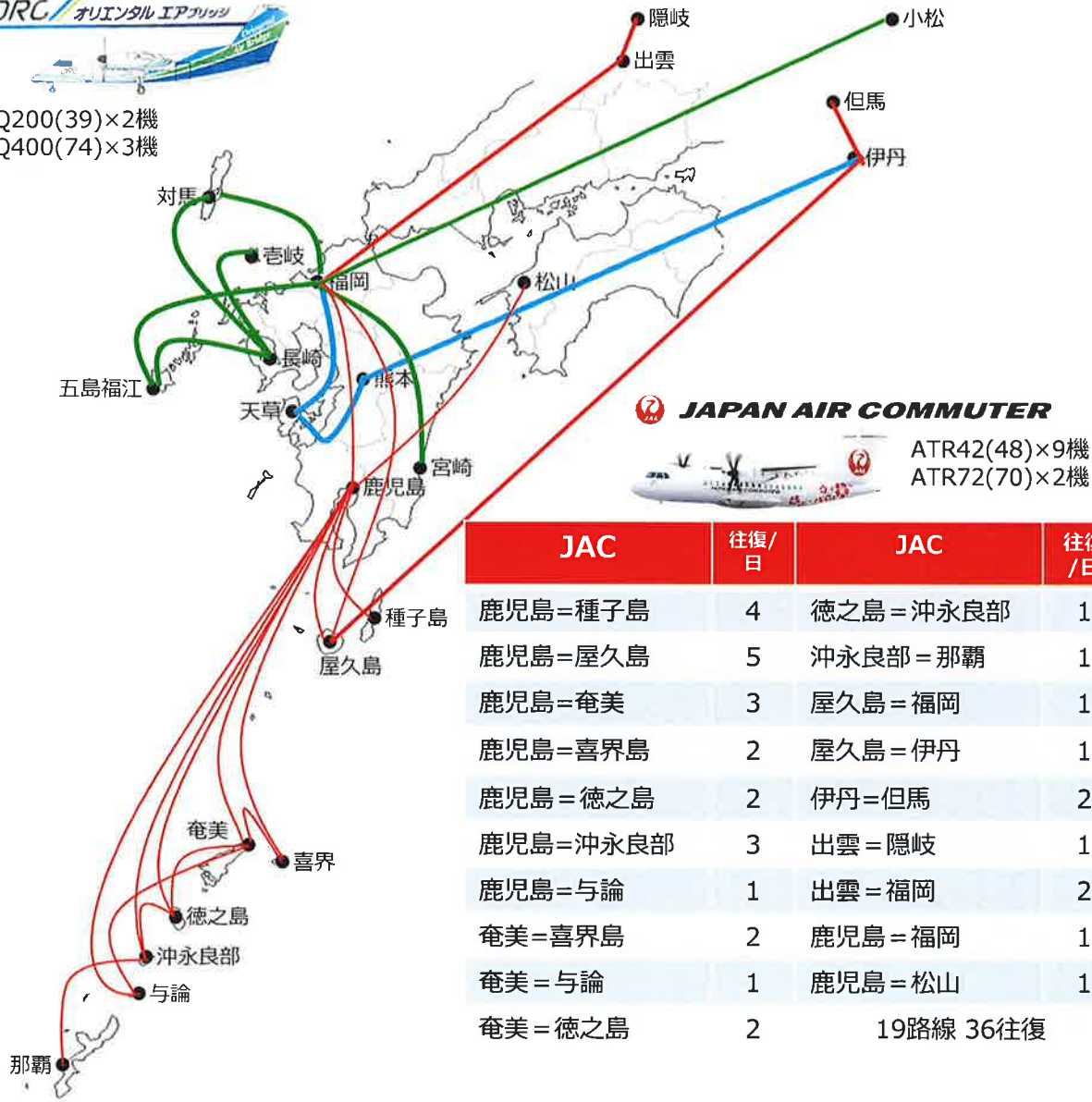
ATR42(48)×1機



AMX	往復/日
-----	------

天草=福岡	3
天草=熊本	1
熊本=伊丹	1

3路線 5往復



JAPAN AIR COMMUTER



ATR42(48)×9機
ATR72(70)×2機

JAC	往復/日	JAC	往復/日
鹿児島=種子島	4	徳之島=沖永良部	1
鹿児島=屋久島	5	沖永良部=那覇	1
鹿児島=奄美	3	屋久島=福岡	1
鹿児島=喜界島	2	屋久島=伊丹	1
鹿児島=徳之島	2	伊丹=但馬	2
鹿児島=沖永良部	3	出雲=隠岐	1
鹿児島=与論	1	出雲=福岡	2
奄美=喜界島	2	鹿児島=福岡	1
奄美=与論	1	鹿児島=松山	1
奄美=徳之島	2		

19路線 36往復

地域航空サービスアライアンス 共同プロモーション (今年の例)



2021年9月より、アフターコロナに向けて就航地域の魅力を訴求し、離島生活路線等の航空路線販売を促進する共同プロモーションを実施しました。

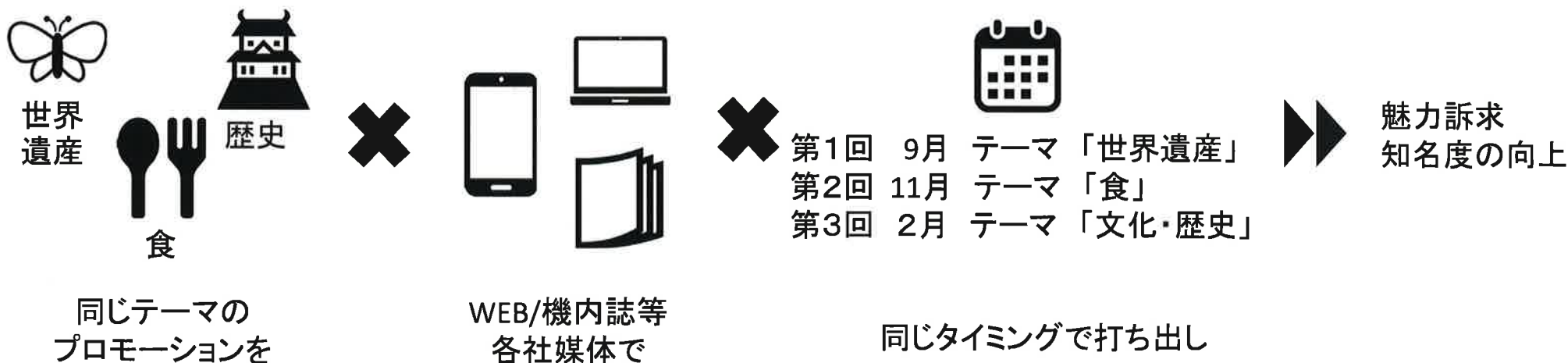
◆共同プロモーション概要

①時期 2021年9月8日～2022年3月31日

②内容

- ◆メンバー会社で統一したテーマを掲げ、就航地域の自然景観、生活文化、伝統的歴史等の観光資源や魅力を紹介
- ◆第一弾 9月より「世界遺産」をテーマに就航地の世界遺産とそれぞれに特徴ある奥深い魅力を紹介
- ◆第二弾 11月より「食」をテーマに、豊かな自然と独特な文化に育まれた地域の食の魅力を紹介
- ◆第三弾 2月より「文化・歴史」をテーマに、就航地の歴史や古くから伝わる文化の魅力を紹介

③メンバー各社のSNS(Facebook、Instagram、Twitter)や機内誌など自社媒体で情報発信。





今が旬!
長崎で食べる
ノドグロ

近年、大人気の高級魚アカムツ(ノドグロ)。長崎県対馬市に脂の乗りがよく、レベルの高いノドグロがあります。それが対馬産ブランドの「紅鹽」です。目の赤さから名づけられ、食通も唸らせる逸品は、これから旬。ぜひ美味しい時期にご賞味ください。



天草で
ジューシーな
“大王”を食べ

“天草”の名を冠した「天草大王」という地鶏をご存じですか? 羽はそのままです。最大で背丈約90cm、体重7kg。本州に群鶏界の“大王”です。肉量が多く取がのっており、濃厚でジューシーな肉汁は絶品。天草にお越しの際はぜひ味わってください。



多様な焼酎を
飲み比べるなら
鹿児島

鹿児島県は、昔から知られた焼酎王国。種子島・屋久島には宮崎芋や緑神水を使った芋焼酎。奄美群島には栗糖の米麹由来の芳醇な風味の奄美栗糖焼酎があります。糖分ゼロであることから健康・長寿の酒とも、種類豊かな本格焼酎も、ご賞味あれ。



陸奥の強敵!

九州の グルメを堪能しよう

地域航空サービスアライアンス有責任事業組合(EAS LLP)のメンバー会社である、天草エアライン(AMX)、オリエンタルエアブリッジ(ORC)、日本エアコミューター(JAC)、全日本空輸(ANA)、日本航空(JAL)は、今年9月9日から就航地域の魅力を訴求しています。今回のテーマは「食」。豊かな自然と独特の文化に育まれた味を堪能しませんか?



航空会社5社による事業組合「EAS LLP」が 九州の離島の食を共同プロモーション

ANAは、2019年に「天草エアライン」、「オリエンタルエアブリッジ」、「日本エアコミューター」、「日本航空」とともに地域航空サービスアライアンス有責任事業組合「EAS LLP」を設立しました。このたび、共同プロモーションとして、九州の離島の魅力的な「食」をご紹介します。



九州の離島発の特産品

黒糖焼酎は、奄美群島だけに製造が認められた蒸留酒で、群島の主要農産物であるサトウキビを加工した黒糖の優しい香りと、米麹由来の芳醇な風味が特徴です。糖分ゼロであることから健康・長寿の酒ともいわれています。



また近年、大人気の高級魚アカムツ(別名:ノドグロ)ですが、長崎県対馬市の特産品には脂の乗りがよく、レベルの高いノドグロ「紅鹽」があります。目の赤さから名付けられ、熟練の食通をも唸らせるこの逸品は、これから旬を迎えます。



さらに、熊本県天草地方の名を冠した“天草大王”という日本最大級の地鶏も逸品です。臭みが少なく、脂が乗り濃厚で、ジューシーな肉汁は絶品です。



この機会に九州の離島にお越しのうえ、豊かな自然と島特有の文化に育んだ食の数々をぜひご賞味ください。

詳しくはEAS LLP Facebookページをご覧ください

EAS LLP



【EAS LLP 取り組み施策の体系】

